

福島県総合スポーツ大会

国民スポーツ大会
東北総合スポーツ大会 選手選考会等

スポーツ少年団大会

ソフトテニス競技

《スポーツ少年団の部》

期日：令和6年8月11日（日）

場所：あづま総合運動公園テニスコート

『拍手がひびくナイスプレー

コートで輝くみんなの笑顔』

令和4年度マナー向上キャンペーン優秀作品 佐藤亜美(勿来ジュニア)

主 催

公益財団法人福島県スポーツ協会・福島県・福島県教育委員会
福島県高等学校体育連盟・福島県中学校体育連盟・福島県スポーツ少年団
福島県スポーツ推進委員協議会・福島県スポーツ指導者協議会
開催市町村教育委員会・開催市

第77回福島県総合スポーツ大会会長あいさつ

第77回福島県総合スポーツ大会
会 長 北 村 清 士

第77回福島県総合スポーツ大会が、多数の選手・監督・役員に参加のもと、県内30市町村において盛大に開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

本大会は、スポーツを通して県民の生活をより明るく豊かにしようという趣旨のもと開催され、多くの県民から親しまれながら、これまで伝統を重ねてまいりました。また、県民総参加のスポーツ大会として、スポーツ精神の高揚に努め、健康増進と体力の向上並びに本県スポーツの振興・発展に寄与してまいりました。

さて、本県では、今年3月に「第19回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」を開催いたしました。第1回大会から富山県氷見市で開かれてきた伝統ある大会ですが、1月の能登半島地震の影響により福島県での代替開催となりました。東日本大震災と原発事故からの復興を進める中でいただいた御支援に対する感謝を込め、「スポーツの力を北陸の力に」とのスローガンのもと、関係する多くの方々に勇気と希望を与え、スポーツの持つ力を全国に発信することができました。

このような中、小学生から高齢者までの多くの参加者が、互いにスポーツへの多様な価値観を認め競い合う福島ならではの大会「県総スポ」を通じ、友情や親睦を深められることは意義深く、県全体に元気や笑顔を広めてくれるものと信じております。

選手の皆様におかれましては、フェアプレーの精神の則り、日頃鍛えた力と技を存分に発揮されますことを期待いたします。

終わりに、大会の開催準備・運営に御尽力いただきました関係の皆様にご心から感謝を申し上げます、あいさつといたします。

第77回福島県総合スポーツ大会 大会役員

名誉会長	福島県知事	内堀 雅雄						
会長	(公財)福島県スポーツ協会会長	北村 清士						
副会長	県教育委員会教育長	大沼 博文						
	(公財)福島県スポーツ協会副会長	片平 俊夫	安藤 喜勝	渡邊 亮	鈴木 智	新井田 大		
	県文化スポーツ局長	市村 尊広						
	県スポーツ少年団本部長	高橋 吉市						
	県スポーツ指導者協議会会長	比佐 功						
	県スポーツ推進委員協議会会長	松田 義						
	市町村体育・スポーツ協会地域連合会会長	木幡 浩	安藤 喜勝	三森 一男	大橋 哲男	貝田 美郎		
		林 浩徳	廣瀬 敬彦					
	開催市スポーツ主管部長	赤石 克	穴戸 秀明	須田 勝浩	丸山 光清	赤津 俊一		
	開催市町村教育委員会教育長	佐藤 秀美	渡部 光毅	渡辺 愼吾	大内 順一	佐藤 浩哉		
		菊地 弘美	佐久間 裕晴	渡辺 敏弘	小野 義明	森合 義衛		
		飯村 新市	小玉 陽彦	渡邊 宏文	添田 直彦	岡崎 寛人		
		有賀 真道	芳賀 祐司	荒川 文雄	鈴木 一正	寺木 誠伸		
		佐川 正人	高梨 哲夫	宇南山 忠明	石本 浩一	湯田 嘉朗		
		川島 敬章	福地 憲司	大和田 博行	佐々木 孝司	服部 樹理		
顧問	県教育委員	吉津 健三	高橋 理里子	成澤 勝蔵	正木 好男	大村 雅恵		
	県教育庁教育次長	箱崎 兼一						
	県選出国會議員	亀岡 偉民	玄葉 光一郎	小熊 愼司	菅家 一郎	根本 匠		
		上杉 謙太郎	馬場 雄基	金子 恵美	吉野 正芳	若松 謙維		
		岩渕 友	森 まさこ	佐藤 正久	星 北斗			
	県議会正副議長	西山 尚利	山田平四郎					
	県議会企画環境委員	山口 信雄	山内 長	山田 真太郎	大橋 沙織	佐々木 彰		
		大場 秀樹	佐藤 雅裕	高野 光二	今井 久敏	長尾 トモ子		
	県議会スポーツ振興議員連盟	菅田 憲孝	木村 謙一郎	石井 信夫	西山 尚利	佐藤 徹哉		
		佐々木 恵寿	山内 長	半沢 雄助	猪俣 明伸	山田 真太郎		
		吉田 誠	鳥居 作弥	山口 洋太	渡辺 康平	鈴木 優樹		
		渡邊 哲也	江花 圭司	水野 透	山口 信雄	佐藤 郁雄		
		真山 祐一	安田 成一	渡部 英明	三村 博隆	水野 さちこ		
		大橋 沙織	佐藤 義憲	高宮 光敏	宮川 政夫	先崎 温容		
		佐々木 彰	鈴木 智	伊藤 達也	荒川 秀一	橋本 徹		
		大場 秀樹	三瓶 正栄	宮本 しづえ	佐藤 政隆	長尾 トモ子		
		渡辺 義信	山田平四郎	佐藤 雅裕	矢吹 貢一	安部 泰男		
		椎根 健雄	佐久間 俊男	高野 光二	古市 三久	宮川 えみ子		
		満山 喜一	太田 光秋	佐藤 憲保	今井 久敏	宮下 雅志		
		亀岡 義尚	瓜生 信一郎	神山 悦子				
	県文化スポーツ局次長	佐藤 みゆき						
	地方振興局長	白石 孝之	小貫 薫	伊藤 智樹	本田 伸雄	和田 正孝		
		関根 昌典	半澤 浩司					
	開催市町村長	木幡 浩	須田 博行	三保 恵一	高松 義行	高橋 宣博		
		引地 真	藤原 一二	押山 利一	品川 萬里	橋本 克也		
		白石 高司	塩田 金次郎	岡部 光徳	坂本 浩之	須釜 泰一		
		澤村 和明	鈴木 和夫	湯座 一平	筋内 憲勝	室井 照平		
		遠藤 忠一	佐藤 淳一	二瓶 盛一	遠藤 和夫	星 學		
	開催市町村議会議長	渡部 正義	立谷 秀清	門馬 和夫	大堀 武	内田 広之		
		萩原 太郎	菅野 喜明	本多 勝実	橋本 善壽	原 賢志		
		佐藤 定男	高橋 道也	押山 義則	佐藤 政喜	大寺 正晃		
		大橋 幹一	近内 雅洋	緑川 栄一	影山 初吉	小針 竹千代		
		佐藤 孝雄	筒井 孝充	佐藤 喜一	岡部 英夫	清川 雅史		
		小林 時夫	鈴木 久一	後藤 公男	五十嵐 善清	湯田 健二		
		山内 政	高玉 良一	平田 武	遠藤 満	大峯 英之		
		木幡 健						
参与	県教育庁健康教育課長	遠藤 裕一	齋藤 仁道	橋本 美弥子	吉川 武彦	平山 明裕		
	県教育庁教育事務所長	佐藤 公一	大竹 孝喜					
	(公財)福島県スポーツ協会理事	壱岐 ひろみ	長澤 初男	大橋 哲男	馬場 廣明	高橋 吉市		
		佐藤 靖弘	高橋 雅行	斉藤 一美	松本 代志博	佐藤 英壽		
		菊地 俊美	三島 弘司	三森 一男	貝田 美郎	林 浩徳		
		廣瀬 敬彦	長岐 博	堀川 哲男	高野 光二	安部 泰男		
		吉田 真希子	安彦 元気					
	(公財)福島県スポーツ協会監事	渡邊 幹夫	佐藤 弘樹	末永 敏則				

参 与 (公財)福島県スポーツ協会加盟競技団体長

鈴木 浩一
遠藤 均
岩城 光英
渡辺 正光
佐藤 勲
箱崎二三彦
佐藤 雅裕
矢澤 良伸
佐藤 一八
亀岡 偉民
千田 良
木幡 浩
佐藤 利光
芥川 光栄
矢吹 健
田沢 一夫
貝田 美郎

遠藤喜志雄
斉藤 一美
荒川 文雄
菅家 一郎
菊地 俊美
小豆畑克則
佐藤 憲保
畠 利行
吉田 和樹
堀田 満
三島 弘司
齋藤 惠二
手塚 英勝
三森 一男
山野 憲雄
渡部 卓

川島 登
長谷川弘一
宮田 弘幸
村上 幸士
佐藤 英壽
渡部 友幸
高橋 哲司
伊藤 寛
加藤 一郎
栗城 春夫
杉内 貞夫
鈴木 康広
矢内 光義
沼田 重一
五十嵐幸夫
大亀 清壽

桑名 基勝
新井田 大
佐藤 安弘
松本代志博
太田 光秋
佐藤 金正
松本 晃
佐藤 利幸
金澤 巧
岩間 裕子
柏谷 潔
松村 賢剛
佐久間和守
関谷 正文
小椋 洋一
林 浩徳

菅野 貴夫
菅崎ひろみ
佐藤 淳一
佐々木 彰
品田 尚孝
平子 吉政
渡邊 正仁
遊佐 久男
長谷川守夫
三瓶松太郎
山木 一芳
安藤 喜勝
大和田 宏
大橋 哲男
佐藤 惠一
廣瀬 敬彦

開催市町村体育・スポーツ協会長

第77回福島県総合スポーツ大会 大会委員

委員長 (公財)福島県スポーツ協会専務理事	穂本 哲哉						
副委員長 (公財)福島県スポーツ協会事務局長	飯塚 悟						
県文化スポーツ局スポーツ課主幹	穴戸 秀信						
開催市町村主管課長	甚野 一彦	田中裕一郎	関 博	根本 享史	佐藤 克彦		
	小野 笑子	武藤こずえ	渡辺 雅彦	渡辺 正樹	丸山 正名		
	菅野 勝栄	佐川 正美	佐川 富克	嶋原 健二	小針 達夫		
	吉田 隆	吉田 貴子	富岡 浩一	円谷 輝彦	吉川加代子		
	佐藤 洋	佐原 幸樹	長谷川 勲	石田 和典	只浦 孝行		
	廣野友一郎	半谷 和宏	庄司 一弘	木幡 邦枝	鈴木 康夫		
委員 (公財)福島県スポーツ協会事務局次長	菅野 敏之						
県高等学校体育連盟理事長	中村 俊之						
県中学校体育連盟理事長	田中 信次						
県スポーツ推進委員協議会理事長	作田謙太郎						
県スポーツ指導者協議会理事長	廣野友一郎						
(公財)福島県スポーツ協会加盟団体理事長	三浦 武彦	橋本 隆一	小野間幸一	岩永 尚士	橋本善一郎		
	石田 智宏	五十嵐修二	武藤士津夫	野中 敏光	三浦 誠		
	鹿又 未可	濱田 清二	須藤 盛夫	安斎 司	柏原 明子		
	藍原 浩	滝沢 伸祐	大西 人実	吉田 伸一	鈴木 聖也		
	長井 俊彦	阿部 良	大瀧 康正	大野 正美	渡邊 秀雄		
	小野寺浩亀	渡部徳一郎	菅野 利彦	渡辺 敏夫	佐藤 亨		
	佐々木和彦	齋藤 道明	佐浦 雄次	上田 訓久	横倉 英子		
	水野 英暢	垣内 泰	遠藤 茂雄	須藤 一男	鈴木 賢一		
	廣田 雅幸	太田 慎也	蛭田 英明	安斎 一二	高濱 康		
	武田 正博	阿部 昌治	小峰 忍				
(公財)福島県スポーツ協会県総スポ委員	山下 訓史	橋本 隆一	小野間幸一	渡邊 翔	渡辺 正一		
	大橋 清作	五十嵐修二	白戸 佳彦	野中 敏光	丹野 智春		
	中野目 啓	遠藤浩太郎	黒沢 利夫	大橋志津雄	佐藤 善明		
	五十嵐弘之	高橋 康幸	滝沢 伸祐	佐藤 和也	羽田 英之		
	鈴木 聖也	長井 俊彦	高橋 健也	佐藤 弘典	内山 嘉昭		
	神山 貴之	金子 和央	中里 充	菅野 智浩	平子 吉政		
	阿部 稔	梅津 宣弘	齋藤 道明	松原 光	安部 良明		
	横倉 英子	水野 英暢	齋藤 憲治	原 通雄	佐藤 紀子		
	齋藤 知一	鈴木 賢一	廣田 雅幸	太田 慎也	高木 成年		
	長谷部裕子	安斎 一二	三浦 光雄	大館 勲	武田 健		
	千田 良	野田 豪一					
	木幡 浩	安藤 喜勝	班目 秀雄	大橋 哲男	貝田 美郎		
	大亀 清壽	廣瀬 敬彦					
県文化スポーツ局スポーツ課	星 祐司	植田 浩司	三田 大輔	佐藤 泰之	二瓶 励		
	岩崎 弘也	小池 颯都	志賀 智史	池上 健一	加藤奈津美		
(公財)福島県スポーツ協会	片寄 宏美	矢吹 秀司	佐藤 文彦	高澤 芳子	渡邊 幹夫		
	阿部 仁	大槻さおり	尾形 陽介	本田 和寛	渡邊 寿子		
	齋藤 知香	井上 久子					
県スポーツ少年団	土田 宏						

< 大会役員 >

[大会会長]	川島 登				
[大会副会長]	熊坂 雄延	山口 仁	村田 功	小沼 武時	板倉 哲男
	由田 營史	菊地 健治	田邊真佐子	齋藤 眞一	田島 豊
	近東 昇	半沢 一寛			
[大会顧問]	志田 光夫	齋藤弥三郎	鈴木 洋子	藤田 晴史	西山 勢子
	青木 信博	中島 功	星 益稔	小椋 功	江尻 久三
	齋藤 博文	高木 直子			
[大会委員長]	小野間幸一				
[大会副委員長]	大瀧 重直	青山 義和	近藤 秀生	高橋 邦幸	吉田 茂
	渡部 昭洋				
[大会委員]	鏡味 厚志	佐藤 昇	黒田 修一	中野 雅弘	鈴木 健一
	三菅 光晴	中野目和也	松崎 法夫	鈴木 忠賢	吉田 達也

< 競技役員 >

[総務委員長]	小野間幸一				
[総務副委員長]	大瀧 重直				
[総務委員]	佐久間寿美子	渡部 昭洋			
[競技委員長]	鈴木 忠賢				
[競技副委員長]	松崎 法夫	近藤 秀生	高橋 邦幸	吉田 茂	中野目和也
[競技委員]	佐藤 淳	佐藤 真	鈴木 光浩	塩田 咲江	高橋 雅
	押久保正行	北沢 聖明	阿保 庄衛	高橋 優太	宇田 寛之
[進行委員長]	菊田 悟				
[進行副委員長]	遠藤 浩				
[進行委員]	高橋 強	下川さくら	星 正人		
[受付接待委員長]	玉手 武夫				
[受付接待副委員長]	小椋 富夫				
[受付接待委員]	阿部 泰	猪狩 克子	宍戸 昌子		
[式典委員長]	松崎 成次				
[式典委員]	佐賀 勝	丹野喜美雄	富塚 英二		
[施設委員長]	菊田 茂男				
[施設委員]	田畑 陽平	上平 英樹	高橋 朋悠	新藤 愛都	
[救護委員長]	菅野 智之				
[審判委員長]	大瀧 重直				
[審判副委員長]	三菅 光晴	石川 喜明	大河内秀夫		
[審判委員]	県北地区公認審判員				

式典次第

《開会式》

1. 役員・選手整列
2. 開会宣言
3. 優勝杯返還
4. 会長あいさつ
5. 競技上の注意
6. 閉会のことば
7. 役員・選手退場

《閉会式》

1. 役員・選手整列
2. 開会の言葉
3. 成績発表・表彰
4. 会長あいさつ
5. 閉会宣言
6. 役員・選手解散
7. 入賞者写真撮影

競技上の注意

1. 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟ハンドブックにより行う。
2. 試合は、予選リーグ5回ゲーム、決勝トーナメント7回ゲームで行う。
3. 試合方法は、予選リーグ、決勝トーナメントで行い、決勝トーナメント進出は、種別ごと各ブロック1位ペアとする。
4. 大会使用球は、スポ少の部はケンコーボールとする。
5. 表彰は、全種別3位まで表彰とし、終了した種別から表彰を行う。
6. ベンチは、審判台を背にして番号の若い方が左側とする。
7. 審判は、初戦は指定審判とする。以降、前の対戦ペアから一人ずつ出て審判を行う。決勝トーナメント戦初戦はそのコートの最後試合の敗者とし、以後は敗者審判とする。
8. 審判を行う際はワッペンを左胸に着用し、大きな声とはっきりとした動作で正確にジャッジをすること。ワッペンを持参していない場合は本部から貸し出しします。
9. 採点票は勝者の一人が速やかに、本部に提出すること。
10. 本大会では、ベンチコーチを認める。
11. 服装は公認メーカーのユニフォーム及びシューズを使用すること。また、アンダーウェア及びスパッツの着用は単色に限り認める。
12. 選手は、連盟公認のゼッケンを背中に見える状態で、4箇所止めで着用すること。
13. 参加選手は、「フェアプレーの精神」でルールとマナーを守りプレーすること。
特に、ボールの落下地点に歩み寄って抗議すること、きわどいボールに対し審判を惑わせる「ラッキー」などの発声、意図的な靴ひもの結び直し、連続プレーを妨げる選手同士での話し合いは禁止します。
14. 会場での気温が35℃以上となり、ファイナルゲームとなった場合、ヒートルールを適用し、ファイナルゲームに入る前に3分間のコート内の日傘による日陰での休憩を認める。なお、日傘は黒色で反射しない素材のものを各自準備すること。
15. 試合終了後には、お互いを讃え合いましょう。
16. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
17. 各自ゴミは整理してすべてお持ち帰り下さい。(来たときよりも美しく!)

第77回福島県総合スポーツ大会ソフトテニス競技地区別参加数

NO	種別	県北	県中	県南	会津	相双	いわき	無所属	学連	ペア数	人数
1	一般男子	7	6	11	2	0	4	1	8	39	78
2	一般女子	0	0	4	0	0	2	0	3	9	18
3	35男子	3	3	3	1	0	1	0		11	22
4	35女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
5	45男子	3	0	2	0	0	0	0		5	10
6	45女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
7	シニア55男子	1	0	1	0	0	2	0		4	8
8	シニア55女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
9	シニア60男子	0	1	1	1	0	0	0		3	6
10	シニア60女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
11	シニア65男子	3	0	3	0	0	0	0		6	12
12	シニア65女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
13	シニア70男子	0	0	3	0	0	0	0		3	6
14	シニア70女子	0	0	0	0	0	0	0		0	0
合 計		17	10	28	4	0	9	1	11	80	160

スポーツ少年団地区別参加数

NO	種別	県北	県中	県南	会津	相双	いわき		ペア数	人数
11	小学生男子	8	5	8	7	5	8		41	82
12	小学生女子	8	8	8	8	3	8		43	86
13	中学生男子	8	8	8	8	8	8		48	96
14	中学生女子	8	8	8	8	6	8		46	92
合 計		32	29	32	31	22	32		178	356

番号	種別	ペア数	人数
1	成年の部	80	160
2	スポ少の部	178	356
総計		258	516

令和4年度 マナー向上キャンペーン 入賞作品

最優秀賞

1	コロナ禍で 拍手で奏でる 応援歌	吉崎 紗彩	はまともジュニア
---	------------------	-------	----------

優秀賞

2	めざすのはマナーとプレーの上級者！！	武藤 利奈	本宮スポ少
3	拍手がひびくナイスプレー コートで輝くみんなの笑顔	佐藤 亜美	勿来ジュニア
4	続けよう 笑顔のマナーと ストローク	川島 こあ	テニ研ジュニア

一次選考作品

5	その一本 拍手にのせて 気持ちこめ	佐藤 彩加	勿来ジュニア
6	カじゃない 心で勝負 ペアとのきずな	関根 百優	勿来ジュニア
7	勝っても負けても 笑顔でプレー 最後まで	新妻 柊真	いわきジュニア
8	おうえんも せんしゅも守る マナーとルール	佐藤 結衣	喜多方スポ少
9	伝えよう 感謝の気持ち マナーから	菊池 杏南	SUTC
10	最後まで マナーを守り フェアプレー	穂積 颯太	二本松ジュニア
11	最後まで ベストを尽くす フェアプレー	矢内 智子	石川ジュニア
12	高めよう マナーもプレーも 日本一	白岩 芽依	しらかわジュニア
13	フェアプレー 続けることが ファインプレー	渡部 結斗	会津若松ジュニア
14	マスクして おうえんしよう かんせんよぼう	馬場 友莉菜	若松ジュニア
15	フェアプレー 守るあなたが 一等賞	遠藤 芽依	会津若松ジュニア
16	フェアプレー 明るく元気 ファインプレー	影山 達也	郡山ジュニア
17	みんなで仲良く楽しくナイスプレー	佐藤 拓海	二本松ジュニア

以上の作品は、1年間大会プログラムに掲載します。(応募件数166点)

スポーツ少年団の部

期 日 令和6年8月11日（日）

会 場 あづま総合運動公園テニスコート

第77回福島県総合スポーツ大会 スポーツ少年団の部

テニスコート練習コート割当表

令和6年8月11日(土) 練習時間 7:50~8:30

コート番号	種別	地区名	
		7:50~8:10	8:10~8:30
1コート	中学生女子	県北	県南
2コート	中学生女子	県中	相双
3コート	中学生女子	会津	いわき
4コート	中学生女子	県北・県中・会津	県南・相双・いわき
5コート	小学生女子	県北	県南
6コート	小学生女子	県中	相双
7コート	小学生女子	県南	いわき
8コート	中学生男子	県北	県南
9コート	中学生男子	県中	相双
10コート	中学生男子	会津	いわき
11コート	中学生男子	県北・県中・会津	県南・相双・いわき
12コート	小学生男子	県北	県南
13コート	小学生男子	県中	相双
14コート	小学生男子	会津	いわき

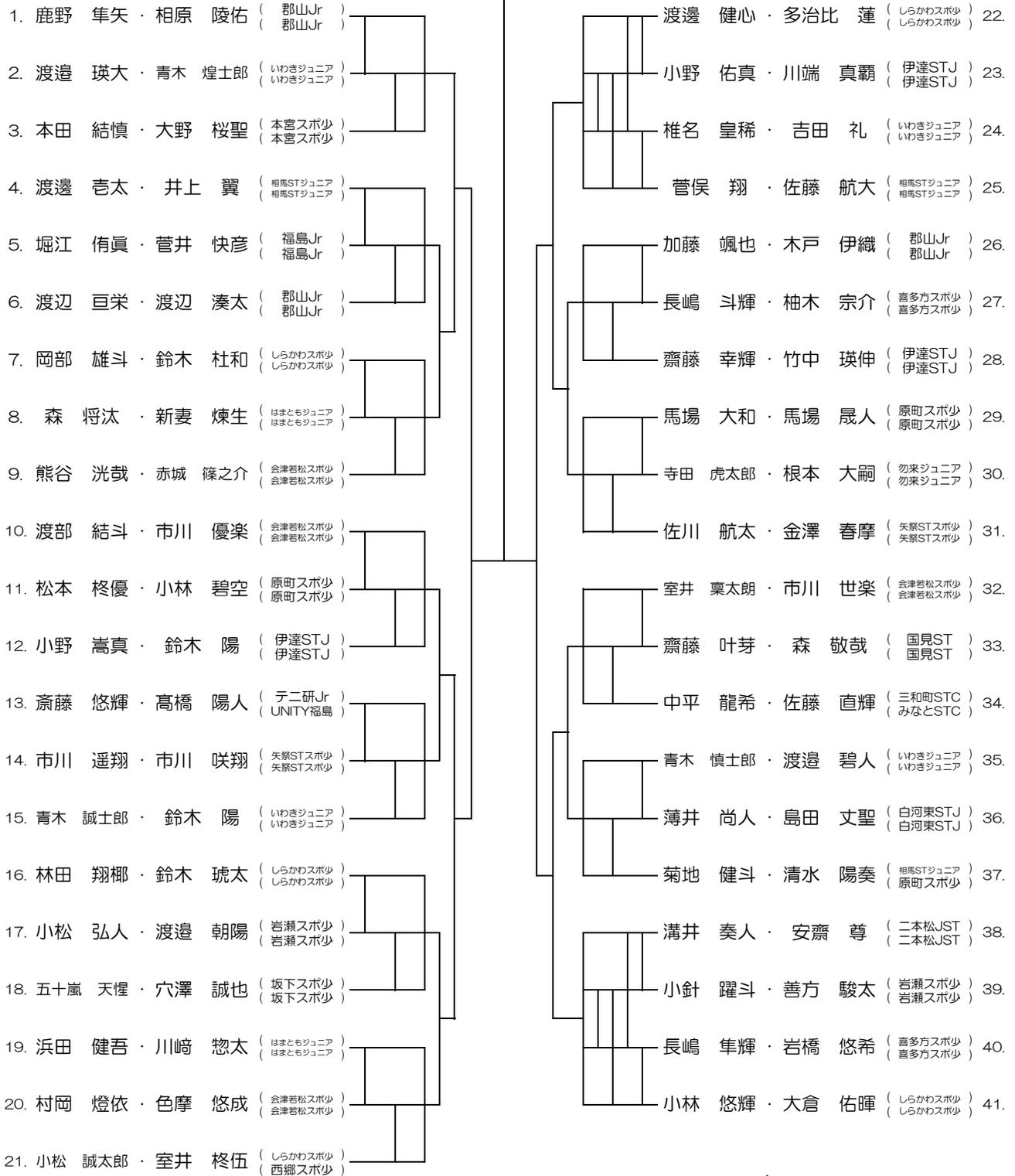
◎練習コートが複数クラブ、複数校になってますので監督同士、選手同士協議しトラブルのないようにして下さい。

◎各コート練習に入る前にネットを張ってご準備下さい。

《 小 学 校 男 子 の 部 》

優勝

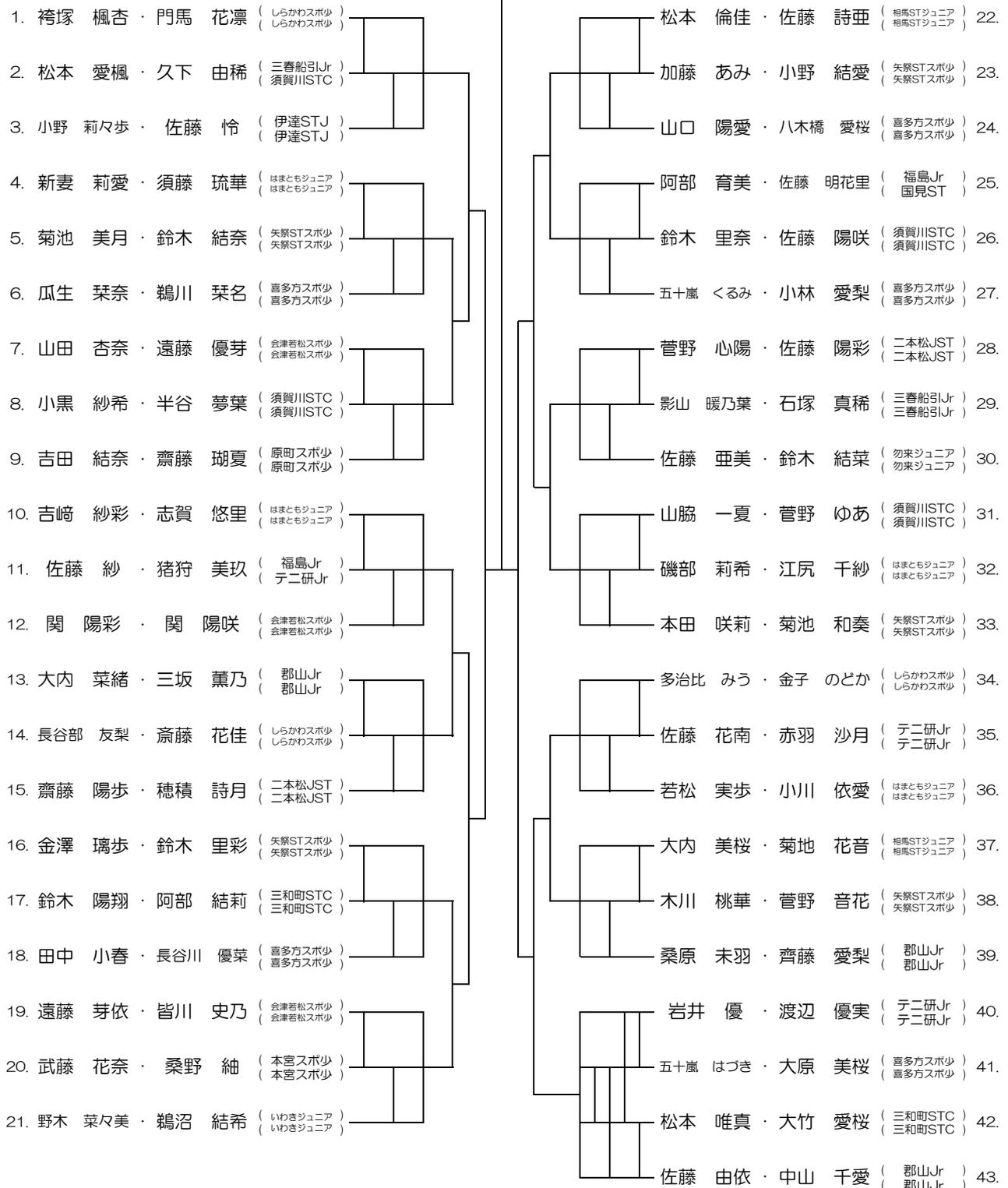
()
()



《 小 学 校 女 子 の 部 》

優勝

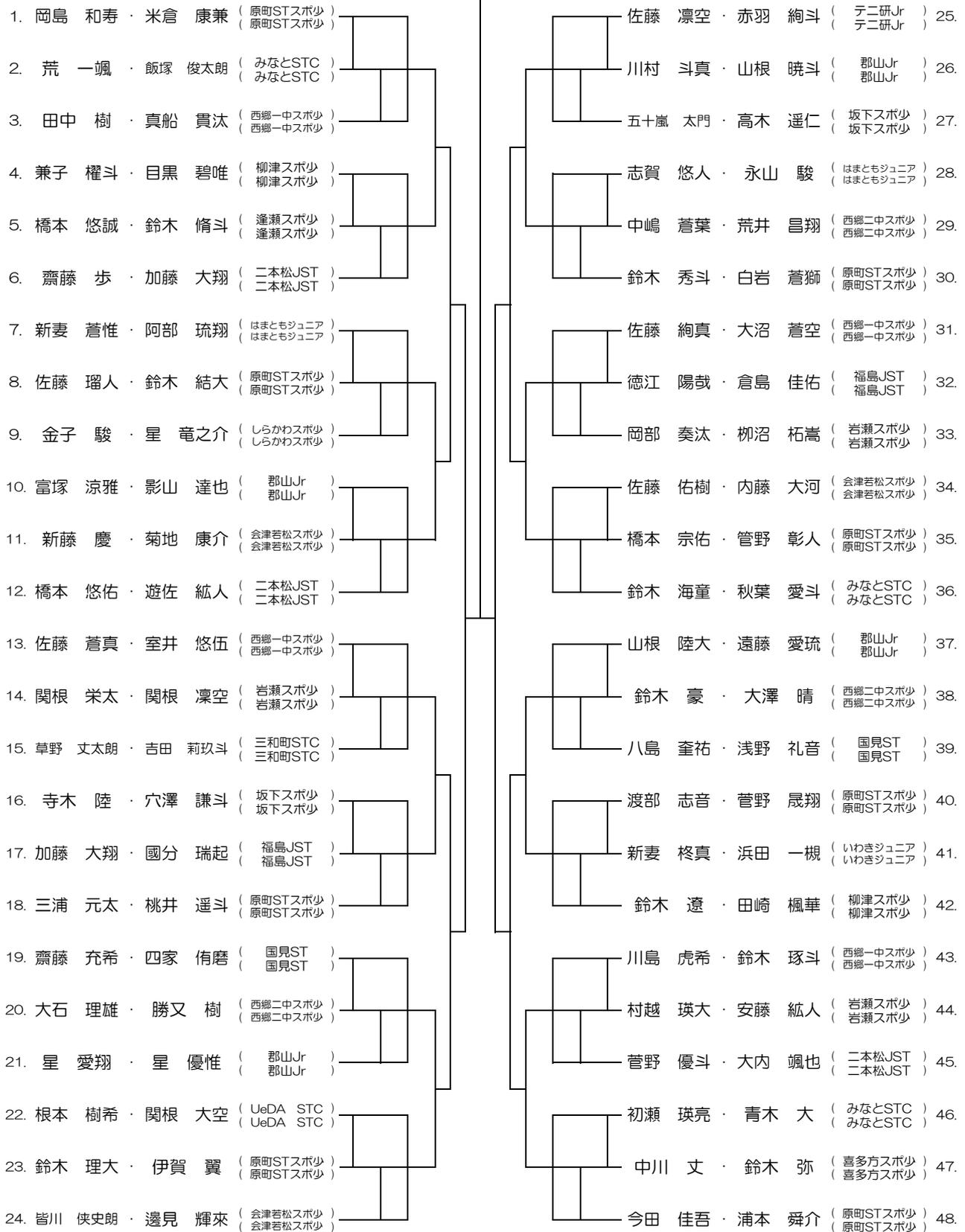
()
()



《 中学校 男子 の 部 》

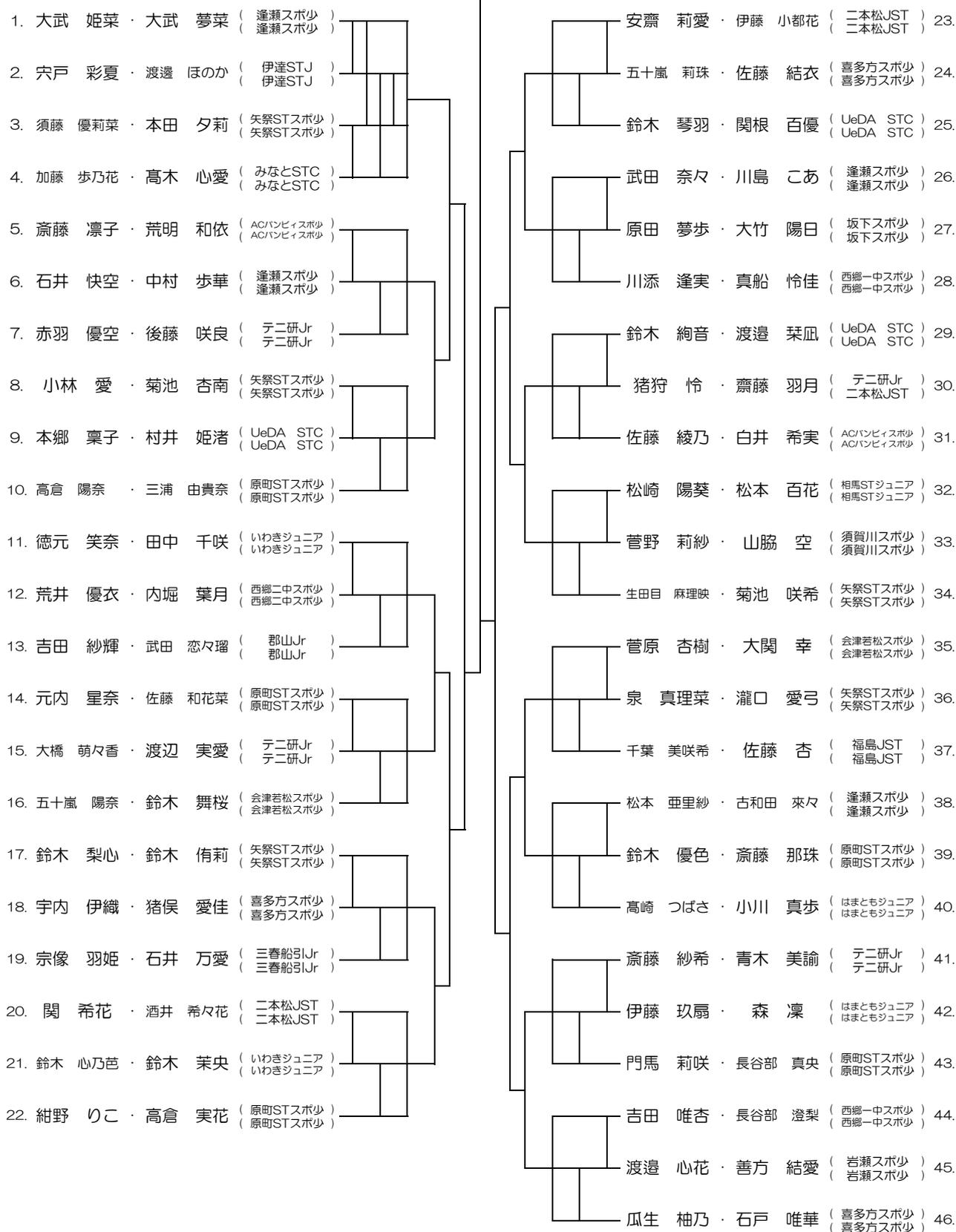
優勝

()



《 中 学 校 女 子 の 部 》

優勝 ()



第77回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団の部 試合進行表
8月11日(日) あづま総合運動公園テニスコート

順序	1コート		2コート		3コート		4コート		5コート		6コート		7コート		順序		
	中学生女子								小学生女子								
	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判			
1	5-6	4	11-12	22	23-24	34	35-36	46	4-5	15	16-17	30	31-32	43	1		
2	8-9	※	14-15	※	26-27	※	38-39	※	7-8	※	19-20	※	34-35	※	2		
3	1-2	※	17-18	※	29-30	※	41-42	※	10-11	※	22-23	※	37-38	※	3		
4	3-4	※	20-22	※	32-33	※	44-45	※	13-14	※	25-26	※	40-41	※	4		
5	6-7	※	12-13	※	24-25	※	36-37	※	1-2	※	28-29	※	42-43	※	5		
6	9-10	※	15-16	※	27-28	※	39-40	※	5-6	※	17-18	※	32-33	※	6		
7	1-3	※	18-19	※	30-31	※	42-43	※	8-9	※	20-21	※	35-36	※	7		
8	2-4	※	21-22	※	33-34	※	45-46	※	11-12	※	23-24	※	38-39	※	8		
9	5-7	※	11-13	※	23-25	※	35-37	※	14-15	※	26-27	※	40-42	※	9		
10	8-10	※	14-16	※	26-28	※	38-40	※	2-3	※	29-30	※	41-43	※	10		
11	2-3	※	17-19	※	29-31	※	41-43	※	4-6	※	16-18	※	31-33	※	11		
12	1-4	※	20-22	敗	32-34	※	44-46	敗	7-9	※	19-21	※	34-36	※	12		
13	5~10	敗	11~16	敗	23~28	敗	35~40	敗	10-12	※	22-24	※	37-39	※	13		
14	1~10	敗	17~22	敗	29~34	敗	41~46	敗	13-15	※	25-27	※	41-42	※	14		
15			11~22	敗	23~34	敗	35~46	敗	1-3	※	28-30	※	40-43	※	15		
16			準決勝 1~22	敗			準決勝 23~46	敗	10~15	敗	16~21	敗	28~33	敗	16		
17			決勝戦	敗					4~9	敗	22~27	敗	34~39	敗	17		
18									1~9	敗	10~21	敗	34~43	敗	18		
19											22~33	敗			19		
20									準決勝 1~21	敗	準決勝 22~43	敗			20		
21											決勝戦	敗			21		

順序	8コート		9コート		10コート		11コート		12コート		13コート		14コート		順序		
	中学生男子								小学生男子								
	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判	対戦	審判			
1	1-2	12	13-14	24	25-26	36	37-38	48	4-5	15	16-17	28	29-30	41	1		
2	4-5	※	16-17	※	28-29	※	40-41	※	7-8	※	19-20	※	32-33	※	2		
3	7-8	※	19-21	※	31-32	※	43-44	※	10-11	※	22-23	※	35-36	※	3		
4	10-11	※	22-24	※	34-35	※	46-47	※	13-14	※	24-25	※	38-39	※	4		
5	2-3	※	14-15	※	26-27	※	38-39	※	1-2	※	26-27	※	40-41	※	5		
6	5-6	※	17-18	※	29-30	※	41-42	※	5-6	※	17-18	※	30-31	※	6		
7	8-9	※	20-21	※	32-33	※	44-45	※	8-9	※	20-21	※	33-34	※	7		
8	11-12	※	23-24	※	35-36	※	47-48	※	11-12	※	22-24	※	36-37	※	8		
9	1-3	※	13-15	※	25-27	※	37-39	※	14-15	※	23-25	※	38-40	※	9		
10	4-6	※	16-18	※	28-30	※	40-42	※	2-3	※	27-28	※	39-41	※	10		
11	7-9	※	19-21	※	31-33	※	43-45	※	4-6	※	16-18	※	29-31	※	11		
12	10-12	※	22-24	※	34-36	※	46-48	※	7-9	※	19-21	※	32-34	※	12		
13	1~6	敗	13~18	敗	25~30	敗	37~42	敗	10-12	敗	23-24	敗	35-37	敗	13		
14	7~12	敗	19~24	敗	31~36	敗	43~48	敗	13-15	敗	22-25	敗	39-40	敗	14		
15	1~12	敗	13~24	敗	25~36	敗	37~48	敗	1-3	敗	26-28	敗	38-41	敗	15		
16			準決勝 1~24	敗	準決勝 25~48	敗			10~15	敗	16~21	敗	26~31	敗	16		
17			決勝戦	敗					4~9	敗	10~21	敗	32~37	敗	17		
18									1~9	敗	22~31	敗	32~41	敗	18		
19									準決勝 1~21	敗	準決勝 22~41	敗			19		
20											決勝戦	敗			20		

※1. 第一試合は指定審判で行う。第2試合以降は前の対戦のペアから一人ずつ出て、勝者が正審、敗者が副審で行う。

※2. 決勝トーナメントの審判は、前の対戦の敗者が審判を行う。

第77回福島県総合スポーツ大会 スポーツ少年団大会

ソフトテニス競技入賞ペア一覧

令和6年8月11日(日) 於 あづま総合運動公園テニスコート

種 別	1位	2位	3位	3位
中学男子				
中学女子				
小学男子				
小学女子				

(公財)福島県スポーツ振興基金助成事業

公益財団法人福島県スポーツ協会

スポーツ医事・ トレーニン グ相談事業

スポーツ愛好者や選手のけが・病気等に関する相談をはじめ、体力や種目の特性に応じたトレーニング処方を行い、健全なスポーツ活動の推進を図ることを目的としています。依頼により、相談員・講師を派遣します。(講師に係る経費は本協会が負担します。)

講師派遣の内容例

講
義

- スポーツ外傷・障害の基礎知識
- スポーツと栄養 ● アンチドーピング
- スポーツ心理学 ● けがの応急処置
- 女性アスリートの指導 など

実
技

- ストレッチング
- ウォーミングアップ・クールダウン
- スポーツテーピング
- スポーツマッサージ
- 筋力トレーニング など

◆過去の相談例を本協会HPで閲覧できます。

相談員・講師

本協会のスポーツ医・科学委員、スポーツドクター部会員、アスレティックトレーナー部会員、スポーツ栄養士部会員、JADA公認スポーツファーマシスト、その他スポーツ医・科学委員会の認めた相談員・講師を派遣します。

申込み方法

相談員・講師の派遣を希望する場合は、本協会HP(下記のQRコード)にアクセスし、各種様式をダウンロードしてお申し込みください。また、FAXやメールによる相談も受け付けています。

●申込み・お問い合わせ



公益財団法人福島県スポーツ協会

〒960-8043

福島市中町8番2号 福島県自治会館6階

TEL 024-521-7896

FAX 024-521-7971

E-mail info@sports-fukushima.or.jp

URL <https://www.sports-fukushima.or.jp/>





❖ みんなが望む健康、みんなに優しいスポーツウェア ❖

ご提案から納品まで、自社製造販売・一貫作業体制にて承っております

株式会社クラロンは、校風やイメージに合わせてデザインやカラーを組み合わせた
スクールスポーツウェアを始め、各種イベント・クラスTシャツやチームユニフォームを
取り扱っております。お気軽にお問合せくださいませ。



〒960-8164 福島県福島市八木田字並柳58
TEL. 024-546-0135 FAX.024-545-1345
<https://www.kuralon.co.jp/>

**オノヤスポーツは福島県の皆様の
スポーツ活動・健康づくりを応援します。**



体育館やグラウンド等スポーツ施設についても御相談ください

株式会社 オノヤスポーツ

外商・工事部 福島県福島市北矢野目字竹ノ花32-2 TEL 024-552-2433

MAXふくしま店 福島県福島市曾根田町1-18 MAXふくしま3階 TEL 024-573-8607

伊達営業所 福島県伊達市保原町久保53-19 TEL 024-573-1526

関連会社 オノヤスポーツ用品株式会社

福島県郡山市富久山町久保田梅田67 ミルクハウスB棟101 TEL 024-922-8181 FAX 024-922-8181

こころを動かすスポーツ。

XEBIO GROUP ゼビオグループ

www.xebio.co.jp

Face to Face

この街と生きていく **SHINKIN** 信用金庫



預金量2兆0,900億円、
「しんきんの力」です。

※令和6年3月末現在

身近で便利なしんきん店舗網

店舗数
132店

ATM台数
267台
内、店外77台

キャッシュ
サービスコーナー
196箇所

福島県内8信用金庫の
ATMご利用手数料が

365日 信用金庫のキャッシュカード利用の際

終日無料

ATMコーナーにより営業日および営業時間が異なります。

県内8信用金庫発行のキャッシュカードで各金庫が所有するATMから営業時間内であれば
ご利用手数料が無料で現金のお預入れ・お引出しができます。

福島県しんきん
ゼロネット
サービス

- 対象カード / 福島県内8信用金庫が発行するすべてのカード
- 対象ATM / 福島県内8信用金庫が設置する店舗内・店舗外ATM
※福島県内8信用金庫以外が幹事となっている共同ATMおよびコンビニATMは対象外となります。
- ご利用内容 / お預入れ・お引出し
- 対象信用金庫 / 下記の8信用金庫

詳しくはお近くの信用金庫にお気軽にお問い合わせください。

福島県内の8つの信用金庫が強力なスクラムを組んで県内全域をまごころのネットワークで結んでいます。

あなたといっしょ、いい未来
会津信用金庫
TEL0242-22-7551 (代)

あなたのあしたに...まごころバンク
郡山信用金庫
TEL024-932-2222 (代)

今日も明日も 幸福つないで
白河信用金庫
TEL0248-23-4511 (代)

地域をつなぎ、地域と共に歩む
須賀川信用金庫
TEL0248-75-3172 (代)

街の応援団・町のパートナー
ひまわり信用金庫
TEL0246-23-8500 (代)

あなたの街の親近バンク
あぶくま信用金庫
TEL0244-23-5132 (代)

ナイスコミュニケーション
二本松信用金庫
TEL0243-23-3660 (代)

暮らしのなごりに、いつもふくしん
福島信用金庫
TEL024-522-8161 (代)

福島県信用金庫協会



公益財団法人福島県スポーツ協会

Fukushima Sport Association

スポーツと未来へ

ふくしまプライド



<https://www.sports-fukushima.or.jp>

福島市中町8番2号 福島県自治会館6階 TEL 024-521-7896 FAX 024-521-7971

E-mail: info@sports-fukushima.or.jp

實現可
心
心